

令和2年度

事業計画書

公益財団法人立川市地域文化振興財団

目 次

基 本 方 針	1
定 款 事 業 別 体 系 図	2
事 業 区 分 別 事 業 計 画	3

基本方針

令和2年度には、立川市地域文化振興財団の第2次中期経営計画がスタートします。財団は与えられた役割に基づき、事業を積極的に進めるとともに、市民の文化活動について財団の支援のあり方を探求し、立川市の第4次長期総合計画「にぎわいとやすらぎの交流都市 立川」を目指します。

「立川いったい音楽まつり」「立川よいと祭り」などの市民実行委員会をはじめ、国立音楽大学、アーツカウンシル東京、東京オリンピック2020の文化プログラム、商業施設グリーンスプリングスなどと様々な連携を図り、引き続き、立川市の文化のまちづくりの一翼を担います。

財団職員は、更なる業務の効率化、サービスの向上、コミュニケーション能力の向上を図りつつ、市民の期待に応える専門家としての職員一人ひとりのスキルアップと、状況に応じて自ら問題を解決する応用能力を備えた人材の育成を図ります。

事業の概要

1 文化芸術の鑑賞並びに活動の普及及び支援に関する事業

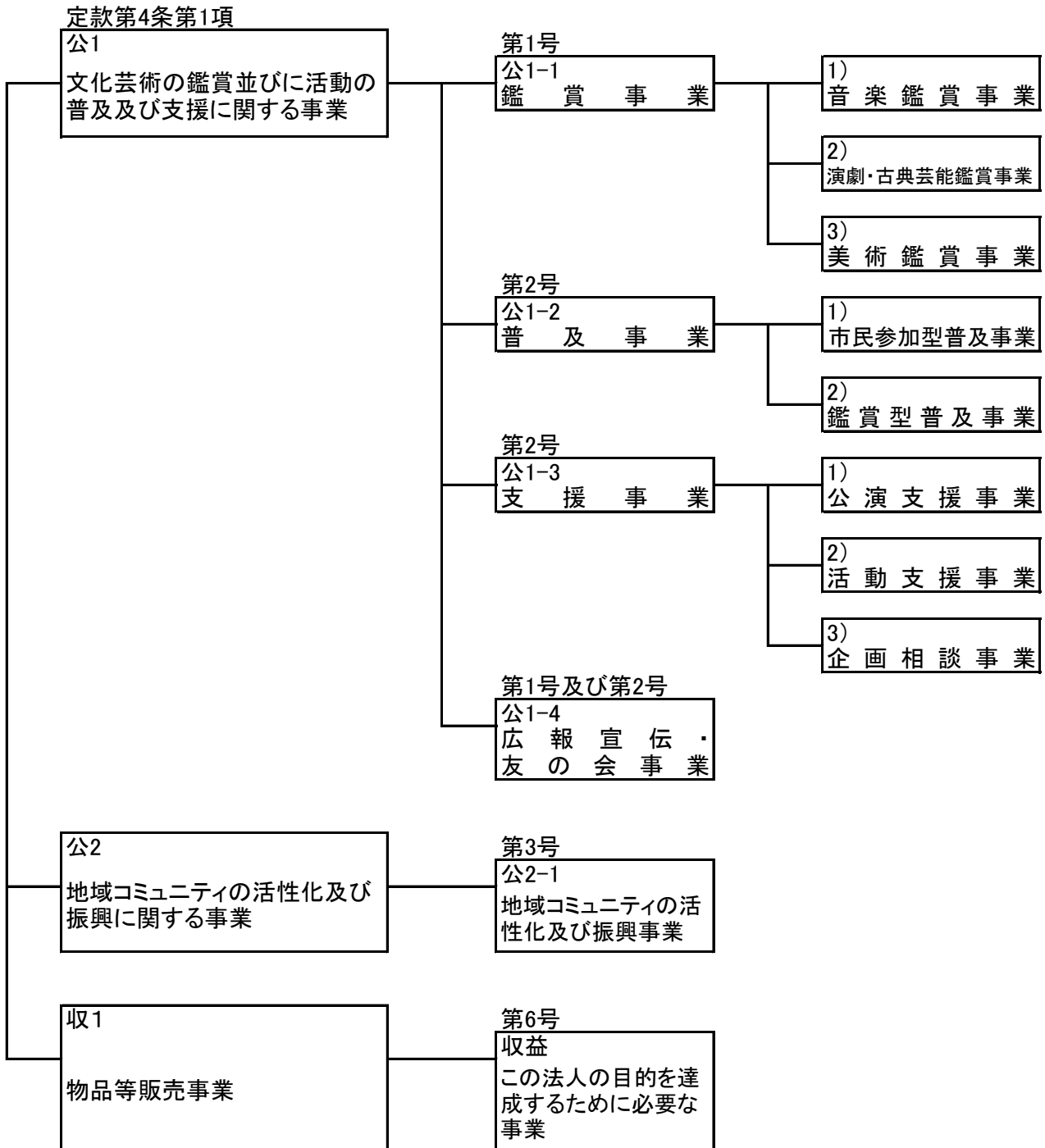
- ・クラシックジャンルではベートーヴェン生誕250周年として、オーケストラ公演では広上淳一指揮／日本フィルによる「田園」「皇帝」を、徳永二男の小ホール新企画「作曲家の秘密！」ではベートーヴェンをテーマに3回シリーズとして開催します。ポピュラージャンルでは歌唱力のある「大黒摩季」「平原綾香」両公演のほか、宝くじ文化公演事業として春風亭小朝、島田歌穂、小原孝が出演する「宝くじおしゃべり音楽館」などを開催します。
- ・プッチーニ作曲「ラ・ボエーム」を5年ぶりに開催する「立川市民オペラ」、2日間で200組以上の市民奏者が参加し市内各所で開催する「立川いったい音楽まつり」、子どもたちが日本の伝統芸能を学ぶ「こどものためのお箏教室」など、市民参加型事業に取り組み、市民の文化芸術活動を支えます。
- ・市内小学校全19校に音楽鑑賞教室を実施するほか、落語やアート、ダンスのキャラバン事業や吹奏楽クリニック事業も実施します。
- ・ロビーや地域で開催する「水曜コンサート」「市役所コンサート」「どこでもステージ」など文化芸術の普及活動を実施します。
- ・様々な情報ツールを活用し、財団や市民の文化芸術活動の情報を発信します。

2 地域コミュニティの活性化及び振興に関する事業

- ・「立川よいと祭り」「たちかわ楽市」の協働事務局を引き続き担当します。親子で参加できるワークショップでは様々なジャンルに取り組みます。

3 人材育成の強化と、法令等に基づく的確な法人運営

- ・立川市、全国公立文化施設協会等の研修へ積極的に参加するほか、職員自身が研修テーマを決め、大学の公開講座などの外部研修に参加する制度を継続実施します。
- ・コンプライアンスの遵守と個人情報の管理を徹底し、信頼される財団を目指します。



事業区分別事業計画

注1) 予算額は費用を記載
 注2) 実施場所の大・小ホール、展示室、サブホール、市民ロビーは、たましんRISURUホール内施設

1 文化芸術の鑑賞並びに活動の普及及び支援に関する事業 公1-1 鑑賞事業（定款第4条第1項 第1号）【公益目的事業】

1)音楽鑑賞事業		予 算 額		
		30,743 千円		
事業概要	<p>●クラシックジャンルは、小ホールで人気の「楽器の謎！」シリーズを「作曲家の秘密！」として引継ぎ、今年度はベートーヴェンをテーマに3回シリーズで開催する。大ホールではフレッシュ名曲コンサートとして広上淳一指揮、ベートーヴェン「田園」「皇帝」や平日のお昼にクラシック初心者の方を対象に徳永二男のヴァイオリンコンサートを開催するほか、2年ぶりに硬派弦楽アンサンブル「石田組」を共同主催で開催する。</p> <p>●ポピュラージャンルでは、宝くじ文化公演事業として春風亭小朝、島田歌穂、小原孝が出演する「宝くじおしゃべり音楽館」や大黒摩季、平原綾香の公演のほか、「ロバの音楽座」による幼児向けコンサート、世界で一番有名なペンギンのキャラクター「ピングー」のファミリーコンサートなど、幅広い年齢層の市民へ芸術鑑賞の機会を提供していく。</p>			
令和2(2020)年度の予定				
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所	
クラシックジャンル(主催)	通年	18回		
七夕の日のマチネコンサート			大ホール	
外山啓介ピアノリサイタル			小ホール	
フレッシュ名曲コンサート			大ホール	
広上淳一指揮/日本フィル「田園」「皇帝」				
硬派弦楽アンサンブル「石田組」※			大ホール	
航空自衛隊航空中央音楽隊「ファミリーコンサート」			大ホール	
ぱんだウインドオーケストラ			大ホール	
国立音楽大学コンサート			大ホール	
徳永二男「作曲家の秘密！ ベートーヴェン」(全3回)			小ホール	
ポピュラージャンル(主催)				
やぎりんトリオ※			アイムホール	
大黒摩季コンサート※			大ホール	
平原綾香コンサート※			大ホール	
ロバの音楽座「ポロンポロン」(2回公演)	小ホール			
ピングーのコンサート(2回公演)	大ホール			
宝くじコンサート「宝くじおしゃべり音楽館」	大ホール			
※は共同主催事業				

2)演劇・古典芸能鑑賞事業		予 算 額	
		9,767 千円	
事業概要	<p>演劇や伝統芸能などを幅広い年代で多くの方が鑑賞できる事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●毎年好評を得ている劇団東少の子ども向けミュージカル「アルプスの少女ハイジ」を開催する。 ●笑ホール寄席は企画内容を見直し、人気・実力を兼ね備えた出演者による二人会として開催する。 ●松竹大歌舞伎は若手で実力派の尾上松也を主演に開催する。 		
令和2(2020)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
演劇ミュージカル等(主催) 劇団東少「アルプスの少女ハイジ」※	通年	7回	大ホール
古典芸能等(主催) 松竹大歌舞伎 新春たちかわ寄席※ 笑ホール寄席(4回)			大ホール 大ホール 小ホール
※は共同主催事業			

3)美術鑑賞事業		予 算 額	
		1,267 千円	
事業概要	<p>音楽や舞台芸術と同じく、優れた美術作品を鑑賞することは市民の文化芸術活動を促進する重要な要素と捉え、その機会づくりの事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●多くの優れた美術作品に触れる機会を市民に提供するため、美術館等を訪問し専門員のレクチャーを受け作品を理解できる講座を実施するなど市民の芸術活動を誘発する。 ●小学生ファーレアート鑑賞事業では、市の芸術作品であるファーレ立川アートを身近に触れ、親んでもらう機会を小学5年生全員に提供し、立川の街の魅力を感じる機会を提供する。 		
令和2(2020)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
美術鑑賞事業	未定	2回	未定
小学生ファーレアート鑑賞事業	通年	19回	ファーレ立川

公1-2 普及事業（定款第4条第1項 第2号）【公益目的事業】

1)市民参加型普及事業		予 算 額	
		2,883 千円	
事業概要	<p>展示及び公演等に市民が参加できる事業として、絵画・演劇・オペラ・吹奏楽のジャンルで事業を実施する。</p> <p>●「たちかわアートギャラリー展」は出展者の高齢化に伴い、はがき大の小さな作品から出展可能にすると同時に若年層への参加を呼び掛けるためU35賞のほかU25賞を設けるなど、要項の見直しを行い開催する。また、関連企画として立川女子高等学校美術部展や入賞者展、審査員の指導でスケッチ会も開催する。</p> <p>●「真夏の夜の演劇祭」は、オペラ、朗読劇、ミュージカルなど6劇団が参加予定。実行委員会が運営する。</p> <p>●「立川市民オペラ」は5年ぶりに「ラ・ボエーム」を実施する。</p> <p>●吹奏楽振興については、自衛隊員を講師とした「中学生吹奏楽クリニック」を開催予定。小学生を対象とした吹奏楽クリニックは国立音楽大学の教員や学生を講師として開催する。</p> <p>●日本三曲協会と協力しながら今年最終年となる「こどものためのお箏教室」を月3回程度水曜日に開催。オリンピック・パラリンピックに絡めた事業を検討中。</p>		
令和2(2020)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
第27回たちかわアートギャラリー展	5月16日～24日	1回	展示室
同入賞者展	5月25日～6月1日	1回	市役所多目的プラザ
第29回たちかわ真夏の夜の演劇祭	8月1日～30日	6公演	小ホール
立川市民オペラ公演2021 歌劇「ラ・ボエーム」	3月20日～21日	2回	大ホール
中学生吹奏楽クリニック	未定	1回	市内中学校
小学生吹奏楽クリニック	通年	8回	市内小学校
こどものためのお箏教室	月3回水曜日	36回	サブホール 等
2)鑑賞型普及事業		予 算 額	
		6,968 千円	
事業概要	<p>子どもたちに広く平等に芸術に触れる機会を提供するため、立川市内の小学校への訪問事業を継続する。また、遠出しづらい方や幼い子ども達に、地域学習館や学習等供用施設、福祉施設などでコンサートなどを実施することにより文化芸術を身近に感じていただく機会を増やす。</p> <p>●子どもたちの心豊かな情操を育む「小学校演劇体験事業」は、立川市教育委員会と連携し、引き続き親子で楽しめる演劇鑑賞の機会を提供する。</p> <p>●「水曜コンサート」、「市役所コンサート」はアーティストの発表の場としても開催し、継続して市民の鑑賞機会の提供に取り組む。</p> <p>●「どこでもステージ」は、立川市内各地で文化芸術に触れる機会を提供する。</p> <p>●「学校訪問事業」は、音楽、邦楽、落語、アート、ダンスを実施する。音楽においては、小学校音楽鑑賞事業として立川市教育委員会と連携し音楽家を派遣し実施する。</p> <p>●「国立音楽大学AIMコンサート」は立川市と国立音楽大学との連携協定事業の一つとして実施。立川駅近に立地するAIMホールの文化的活用や周知を図ると同時に学生の活動支援のために実施する。</p>		
令和2(2020)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
小学校演劇体験事業	10月18日	1回	大ホール
水曜コンサート	月1回水曜日	12回	市民ロビー
市役所コンサート	月1回	12回	市役所多目的プラザ
どこでもステージ	通年	8回程度	市内学習館、福祉施設等
学校訪問事業「音楽・落語・アート・ダンスキャラバン」	通年	40回程度	市内小学校 等
国立音楽大学AIMコンサート	通年	4回程度	AIMホール

公1-3 支援事業（定款第4条第1項 第2号）【公益目的事業】

1)公演支援事業		予 算 額	
		2,282 千円	
事業概要	<p>市民や若手アーティストの多様な文化芸術活動を支援するとともに、文化芸術の育つ環境づくりを図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「立川いったい音楽まつり」は立川市内各所でライブを開催。市民と協働し、実行委員会形式で運営する。 ●「市民団体共催・後援」は、公演やイベント開催を広報活動などで支援する。 ●「アーティスト支援」は、多摩フレッシュ音楽コンサート入賞者のリサイタルや自主公演を支援するほか、国立音楽大学の学生によるアィムコンサートの開催等を支援する。また、立川及び近隣のクラフト作家を紹介するアートマーケットをたましんRISURUホールで開催し、ホールの一層の賑わいづくりに貢献する。 ●東京多摩公立文化施設協議会の主催で実施する「多摩フレッシュ音楽コンサート」の事務局を担う。 		
令和2(2020)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
第9回立川いったい音楽まつり2020	5月16日～17日	1回	市内各所
市民団体共催・後援	通年	—	大・小ホールほか
アーティスト支援事業	未定	未定	小ホール・アィムホールほか
多摩フレッシュ音楽コンサート(ピアノ・声楽 部門)	7月1日、6日	2回	大ホール

2)活動支援事業		予 算 額	
		— 千円	
事業概要	<p>市民や立川市を構成団体とする団体が行う多様な文化芸術活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●立川文化芸術のまちづくり協議会が行う事業を通じて、不特定多数の市民の文化芸術活動を支援する。 ●立川の文化的資産であるファーレ立川アートの維持管理を行うファーレ立川アート管理委員会の活動を支援する。 ●立川市内での質の高い演劇作品・演劇空間の創造と発信、人材の育成を目指し結成された「立川シアタープロジェクト」の活動を支援する。 		
令和2(2020)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
立川文化芸術のまちづくり協議会	通年	—	
ファーレ立川アート管理委員会	通年	—	
立川シアタープロジェクト実行委員会	通年	—	

3)企画相談事業		予 算 額	
		3,694 千円	
事業概要	立川市と連携し、事業の企画提案や事業を受託し実施する。 ●「高齢者のつどい」は立川市主催事業のアトラクション部門について、参加者が楽しめる企画を提案、実施する。会場は、4月にオープンする立川ステージガーデンを予定。		
令和2(2020)年度の予定			
	内 容	実 施 日	実施回数
	高齢者のつどい	10月	2回
			立川ステージガーデン

公1-4（定款第4条第1項 第1・2号）【公益目的事業】

広報宣伝・友の会事業		予 算 額	
		21,361 千円	
事業概要	広報宣伝や友の会制度により財団事業の周知を充実させ、来場者の増加を図る。 ●情報紙「ムーサ」は、より読みやすい紙面構成に努めると同時に、効果的な配布方法を検討する。 ●「ホームページ」は、セキュリティ対策のためSSL通信の導入と、スマートフォン対応サイトの導入を検討する。また、ツイッターやフェイスブックなどのSNSを積極的に活用するほか、広告運用も行う。 ●「ムーサ友の会」については、インターネットによる入会及びチケット購入の利便性をPRし、会員及び来場者の増加に努める。 ●「メールマガジン」は、正確な情報配信に努め、登録者情報を厳正に保持する。 ●「財団PR」は、主催事業等で機会ごとにニュースリリースやSNSを活用して積極的にPRを図る。 ●「市内広報掲示板」は、市民への周知方法の一つとして適正な管理運営を行う。		
令和2(2020)年度の予定			
	内 容	実 施 日	実施回数
	情報紙「ムーサ」	隔月(奇数月)	6回
	財団ホームページ	通年	—
	ムーサ友の会	通年	—
	メールマガジン	通年	12回程度
	財団PR	通年	—
	市内広報掲示板	通年	—
			市内及び周辺17市町

2 地域コミュニティの活性化及び振興に関する事業
公2-1 (定款第4条第1項 第3号)【公益目的事業】

地域コミュニティの活性化及び振興事業		予 算 額	
		399 千円	
事業概要	<p>イベントや表彰などを通して、人と人を結ぶコミュニティ事業に積極的に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「第32回立川よいと祭り」は、地域文化の振興と継承を行い、光と音のシンフォニーをテーマにサンサンロードで開催するイベントとして協働事務局を担う。 ●「たちかわ楽市2020」は、観光協会、商工会議所などと連携した協働事務局として実施する。 ●「第29回新春子ども凧あげ大会」は子ども会連合会との連携事業として、子どもたちが日本の正月の風物詩に触れると共にコミュニティ形成の場として実施する。 ●「コミュニティ奨励賞」は、文化芸術での顕著な成績や地域貢献活動に対し、その個人や団体を表彰し市民の関心を深めるとともに、地域活動の活性化を図る。 ●「キッズワークショップ」は、アーツカウンシル東京と「キッズ伝統芸能体験」を共催するほか、子どもたちの文化芸術への関心を深めるため、様々な内容で開催する。 		
令和2(2020)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
第32回立川よいと祭り	8月1日	1回	サンサンロード
たちかわ楽市2020	11月7日～8日	1回	国営昭和記念公園
第29回新春子ども凧あげ大会	1月上旬	1回	多摩川緑地市民運動場(予定)
コミュニティ奨励賞(表彰式)	3月	1回	会議室
キッズワークショップ	通年	5回程度	サブホール ほか

3 物品等販売事業
(定款第4条第1項 第6号)【収益事業】

この法人の目的を達成するために必要な事業		予 算 額	
		一 千円	
事業概要	<p>出演者等が公演開催時に、ホールホワイエでCD等の公演関連商品を販売した際、物品販売手数料を徴収する。 その徴収した手数料の収益分を、公益目的事業に充てる。</p>		
令和2(2020)年度の予定			
内 容	実 施 時 期		実 施 場 所
CD等物品販売	通年		大・小ホール アイムホールほか